

## fidata HFAD10-UBX の導入(1) —仕様と機能および動作確認(1)—

### 1. はじめに

fidata のメディアドライブ HFAD10-UBX の導入に際し、現用システムで HFAD10-UBX が動作するかどうか、実機で現在の PC 用ドライブと置き換えて動作確認を行います。

### 2. fidata HFAD10-UBX の仕様と機能

fidata HFAD10-UBX の仕様と機能および試聴レポートは以下のサイトに記載されています。

<https://www.iodata.jp/fidata/product/odd/hfad10-ubx/index.htm>

[https://www.iodata.jp/lib/manual/pdf2/hfad10-ubx\\_manu.pdf](https://www.iodata.jp/lib/manual/pdf2/hfad10-ubx_manu.pdf)

[https://online.stereosound.co.jp/\\_ct/17554002](https://online.stereosound.co.jp/_ct/17554002)

[https://online.stereosound.co.jp/\\_ct/17551585](https://online.stereosound.co.jp/_ct/17551585)

<https://audio-renaissance.com/review/fidata-hfad10ubx-dedicated-disk-drive>

<https://www.yoshidaen.jp/shopdetail/000000005352/?srsltid=AfmBOorNG2IHtkfGo5Mh4oUb9G8TtaT1Lltn4lcKWtPT6ntd39BJ8wi>



主な仕様と機能は以下のとおりです。

- 対応再生ディスク（対応フォーマット）：Ultra HD Blu-ray（BD-ROM DL、BD-ROM TL）、BD-ROM、BD-ROMDL、BD-R、BD-R DL、BD-R TL、BD-R QL、BD-RE、BD-RE DL、BD-RE TL、BD-R LTH、DVD-ROM、DVD-ROMDL、DVD-Video、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW、DVD+R、DVD+R DL、DVD+RW、DVD-RAM、CD-ROM、CD-ROMXA、Photo CD、Video CD、CD-DA、CD-Extra、CD-Text、CD-R、CD-RW
- 接続端子：USB Type-A（USB3.2 Gen1）×2、USB Type-B（USB3.2 Gen1）×1
- 電源コネクタ：2P インレット
- 消費電力：31W

●寸法/質量：W350×H53×D350mm（足及び突起部を除く）/約 6.8kg

<fidata/Soundgenic と接続する場合の動作環境>

●対応機器：fidata HFAS1 シリーズ、Soundgenic HDL-RA リリース、RAHF シリーズ

●fidata Music App の対応 OS バージョン：iOS 10?15、iPadOS 10?15、Android6?12

<PC/Mac と接続する場合の動作環境>

●対応機器：USB 3.2 Gen 1（USB 3.0）/USB 2.0 ポート、StandardA コネクタを搭載した Windows パソコン、Mac

●対応 OS：Windows11/10/8.1、Mac OS 12/11.1/10.14?10.15

特徴

- ・高品位な CD リッピング
- ・高音質を実現したネットワーク CD トランスポート

### 3. fidata HFAD10-UBX の設置と接続

現状は HFS1-S10 を下記のように使用しています。

HFAS1-S10←USB ハブ←PC 用 CD ドライブ

HFAS1-S10→USB ハブ→Brooklyn DAC+

これを次のような接続に変更します。

HFAS1-S10←HFAD10-UBX（to Host B 端子）

HFAD10-UBX（to Device for Audio A 端子）→Brooklyn DAC+



なお、ここに至るまで、IO データ機器の相談窓口とのやりとりがありました。拙宅での環境でも接続可能なことがおおよそ分りましたが、上記の対応再生ディスク仕様のうち、動作確認未完了のものがあるとのことでした。パイオニアのドライブを組み込みと書いてありますので、パイオニアのドライブの仕様を丸写ししている可能性があります。そうであれば、パイオニアのドライブのユーティリティやマニュアルをバンドルすべきと考えますが、そのような情報はありません。なお、提供されたマニュアルも簡単なもので、詳しい解説が望まれます。

#### HFAD10-UBXQ&A

また、シマムセンの協力を得て、接続が可能なことの実証実験を店舗の展示品で確認させていただきました。

#### [シマムセン訪問記\(2024.8.4\)](#)

以上を踏まえて、実機により自宅のシステムで動作確認を行いました。

CD の他、DVD も再生したいので、予め再生ソフトの Any DVD の無料版を PC にインストールし、これまで使用してきた外付けドライブから DVD が再生できることを確認しておきました。

設置場所は、現在 PC を置いてある箇所です。なんとか確保でき、HFAD10-UBX の上に PC を載せます。これにより fidata HFAS1-S10 との配線も問題ありません。

なお、HFAD10-UBX にはマグナライザーをかませ、HFAD10-UBX の上にアリエナイザーを敷いて PC を載せ、PC の結線も復元しました。



上記のように動作確認のため設置箇所を検討するとともに、シママセンでの経験を参考に、for Audio の USB 端子から USB2.0 ケーブル(USB リベラメンテ : USB アクキュライザー介在)で DAC と接続、to Host の USB 端子から USB2.0 ケーブル(USB リベラメンテ : USB アクキュライザー介在)で fidata HFAS1-S10 と接続、to Host の USB 端子から USB3.0 ケーブル(非オーディオグレード)で PC の USB 端子との接続を行いました。

なお、USB 入力端子がもう一つありますが、マニュアルには外付け HDD 用と書かれているだけで、詳しい使い方は記載されていません。

#### 4. HFAS1-S10 と HFAD10-UBX および PC と HFAD10-UBX の動作確認

CD 再生については、HFAD10-UBX に CD をセットし、iPad の fidata アプリで操作して再生します。HFAD10-UBX の電源 ON や iPad の HFAS1-S10 や Brooklyn DAC+ の認識に不安がありましたが、fidata アプリで通常通り曲を選んで再生できました。再生時の音質については追って報告いたします。

なお、デフォルトでは、再生音量が過大であるため、fidata アプリ画面上のボリューム調整で抑えるか、Brooklyn DAC+ のボリューム調整で抑えるかの対応が必要です。

バッハ 無伴奏ソナタ・パルティータ

## カール・ズスケ (ヴァイオリン)



MQA-CD 再生については、CD 再生と同様の手順で再生できました。Brooklyn DAC+に 352.8KHz の表示がでますので、MQA のデコードに問題ないようです。再生時の音質については追って報告いたします。

ブルックナー 交響曲第 4 番《ロマンティック》

カール・ベーム指揮ウィーンフィル



上記 CD のリッピングについては、PC 用ドライブの場合と同様に、HFAD10-UBX に CD をセットし、HFAS1-S10 の電源スイッチを長押ししてリッピングしようとしたのですが、メーカーの回答ではできるはずですが、HFAS1-S10 の電源が切断されてうまくいきません。メーカーの回答が間違っているようです。

そこでマニュアルに従い、fidata アプリの画面上から操作してリッピングし、HFAS1-S10 に収納されていることを確認し、リッピングした音源を iPad の fidata アプリで操作して再生できました。リッピングした音源の音質については追って報告いたします。

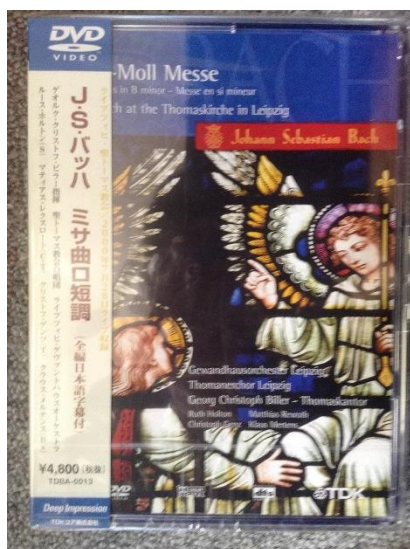
PC と HFAD10-UBX による上記 CD 再生では、HFAS1-S10 から PC に繋ぎ替えて、CD をセットし、Any DVD の画面表示に従い、再生ができました。PC と HFAD10-UBX による再生の音質については追って報告いたします。

DVD の再生については、PC に繋ぎ替えて、HFAD10-UBX に DVD をセットし、PC

の再生ソフト Any DVD により再生します。Any DVD の画面表示に従い、DVD 再生ができました。音質については追って報告いたしますが、Any DVD の操作性もよく、HFAD10-UBX の反応も快適です。

バッハ ミサ曲口短調

ゲオルグ・クリストフ・ピラー指揮ライブチッヒゲヴァントハウスオーケストラ



なお、BD の再生については、再生ソフトの選択の必要がありますので検討課題としておきます。

以上の他に、すでに HFAS1-S10 に収納している 44.1KHzWAV(リッピング)、2.8MHzDSD、5.6MHzDSD、11.2MHzDSD、MQA-CD(リッピング)の各音源の再生も確認できました。HFAD10-UBX の内蔵 USB ハブが問題なく動作しているという証拠でしょう。

## 5. まとめ

HFAS1-S10 と HFAD10-UBX の組み合わせ、および PC と HFAD10-UBX の組み合わせの再生動作確認および HFAD10-UBX から HFAS1-S10 へのリッピングが可能でした。すでに HFAS1-S10 に収納している各種フォーマットの音源も問題なく再生できています。また、PC と HFAD10-UBX の組み合わせでは、Any DVD により DVD の再生が可能でした。

以上